

海フェスタよこはまについて

「海フェスタよこはま」を7月18日（土）から7月26日（日）まで、みなとみらい地区や大さん橋周辺を中心に開催し、期間を通じて55万人もの方にご来場いただきました。

主なイベント実施報告

1 世界港湾セミナー 7月22日（水）ヨコハマ・グラント・インター・コンチネンタルホテル

横浜港の姉妹港、友好港、貿易協力港6港に加え、昨年横浜で開催された第4回アフリカ開発会議（TICAD4）のフォローアップとしてアフリカ8カ国の参加も得て、環境問題やコンテナターミナルの運営などの港湾の現代的課題についての議論が行われ、傍聴した市民とも活発に質疑が交わされました。

最後に参加者が「世界港湾セミナー2009 宣言書」へ署名し、各港間の相互理解と連携の強化を確認しました。



2 記念式典 7月23日（木）パシフィコ横浜

祝賀会 7月23日（木）ヨコハマ・グラント・インター・コンチネンタルホテル

秋篠宮同妃両殿下のご臨席を賜り、海事功労者表彰及び中学生海の絵画コンクール表彰等を行いました。



3 船舶の一般公開 7月18日（土）～26日（日）大さん橋ふ頭・新港ふ頭

横浜開港150周年と「海フェスタよこはま」の開催をお祝いするために、毎日のように帆船、調査船、砕氷艦、護衛艦など12隻の様々な船舶が一般公開や総帆展帆を行い、多くの皆様にお越しいただきました。



4 海の総合展 7月18日(土)～26日(日) 赤レンガ倉庫1号館

国や港湾関係団体による、海や港のPRが行われました。

中でも、特別ブースでは、直接海の生き物に触れることができるタッチングプールや葦船体験など、日頃接する機会の少ない様々な展示があり、子どもたちをはじめ、来場者が海や港に親しみました。



5 その他イベント

期間中、関内駅など市営地下鉄駅3駅の構内において、海や港に関わる写真展を開催したほか、7月25日(土)・26日(日)には、象の鼻パークにおいて官公庁の音楽隊による海フェスタコンサートを開催しました。

このほかにも、コンテナ展や横浜港ボート天国など、多彩な催しを展開しました。



6 閉会式 7月26日(日) 大さん橋ホール

来年の開催地である長崎市・五島市・新上五島町を代表して、田上長崎市長へ海フェスタフラッグを引継ぎました。



7 みなと探検ツアー 8月3日(月)～8月26日(水)「はまどり」及び港周辺施設

海事広報艇「はまどり」乗船による海上からの横浜港見学と、日頃立ち入れないコンテナふ頭や臨港地区内の工場の見学を組合せ、海と陸の両面から横浜港を体感しました。

